



新型コロナウイルス対策について

そうか市民 佐藤利器 議員

問 高齢者などワクチン接種を希望するが支援が必要な方への支援策は？

答 ワクチンが未接種の高齢者には、はがきを郵送し接種意向の確認を取り、希望する方への接種を進める。

問 感染不安で休んでいる児童・生徒の人数、出欠席の扱いと学習保障、ワクチン接種時の出欠席などの扱いは？

答 感染不安で休んでいる人

数は9月3日現在小学生215人、中学生33人で、欠席ではなく出席停止扱い。学習保障は、オンラインで朝の会や健康観察、ドリル学習などの取組や、授業をオンラインで配信している学校もある。ワクチン接種を受ける児童・生徒の出欠席は出席停止扱い。登校した日に接種を受ける場合は早退、遅刻扱いとはならない。

斉藤雄二議員の一般質問の掲載見送りについて



そうか市議会だよりの一般質問は、質問を行った議員が原稿を作成し、同じ会派の議会広報委員会委員が校正してから提出され、議会広報委員会で確認の上、掲載しています。今回、斉藤議員の一般質問の掲載が見送りになりました経緯は、以下のとおりです。

〔斉藤議員から提出された原稿内容〕

発言通告中「市長の政治姿勢について」の要旨で、質問内容の一部が侮辱に当たるとして処分要求書が提出され、懲罰特別委員会での審査、本会議での採決により、陳謝の懲罰が科された部分を含む内容でした。

〔議会広報委員会の対応〕

議場で陳謝している部分を含む内容であること、原稿の中で企業名が記載されている民間企業から議長宛てに公開質問状が届いていることを鑑み、対応を協議しましたが、意見がまとまらなかったため、採決を行ったところ、斉藤議員に原稿内容の差し替えを依頼することに賛成多数で決定しました。そのため、同じ会派の委員を通じて依頼しました。

〔議会広報委員会の対応後の状況〕

斉藤議員から「議会広報委員会の採決により、斉藤雄二議員の記事の掲載は見送りになりました。」との原稿が提出されたことから、今回の掲載は見送りとなりました。

議会改革特別委員会中間報告

POINT!

議会改革特別委員会とは

令和3年3月23日の本会議において、「新庁舎における議会運営について」及び「議員の政治倫理等について」調査・研究を行うため、10人の委員からなる議会改革特別委員会が設置されました。

協議事項

○委員会のネット中継について

CHECK!

【調査の背景】

草加市議会では本会議のネット中継及び録画放映は、既に実施していますが、委員会のネット中継については現在行っておらず、平成30年9月まで設置されていた議会改革特別委員会で、「ネット中継ができる設えを整備すべきである。ただし、ネット中継の実施については別の場で検討をしていく」とこととされました。そこで、新たに設置された特別委員会で調査を開始したところ、新庁舎の建設において、新委員会室にネット中継の設備を設置するに当たり、カメラの種類をどうするのか等について、早急に意見をまとめる必要があることが判明しました。

ACTION!

【埼玉県越谷市を調査（令和3年6月29日）】

委員会のネット中継が行われている近隣市の埼玉県越谷市役所を視察・調査しました。越谷市は令和3年5月から新庁舎の供用が開始されており、委員会の配信については、以前より録画放映を実施していたが、新庁舎に移って最初の令和3年6月定例会からはライブ中継も開始したとのことでした。



DECISION!

【決定事項】

委員会のネット中継については実施することとし、配信する映像は越谷市議会と同様の、執行部側の天井に委員席を映すカメラが1台、委員側の天井に執行部席を映すカメラを1台設置し、執行部席については固定で全体像を映す方式を導入し、委員会の開催方法は現行の同時開催ではなく、分散開催とすることを全員一致で決定しました。なお、ライブ中継と録画放映の両方を実施することについては、引き続き検討していくこととなりました。

○タブレットの導入について

CHECK!

【調査の背景】

タブレットの導入については平成30年9月まで設置されていた議会改革特別委員会において、「導入に向けた設備を整えるべきである。ただし、その導入時期や運用については別の場で検討する。」とした事項の一つであることから調査を開始しました。

ACTION!

【茨城県取手市を調査（令和3年10月6日）】

議会としてタブレットを導入し、オンラインビデオ会議システムやICTを早期に活用し、議会の権能を維持・向上を行っている茨城県取手市議会を視察・調査を行いました。この取手市議会は、前年1年間の議会活動を調査し、ランキングにして公表・公開する「*議会改革度調査2020」で取手市議会が全国1位に輝いております。この視察・調査を踏まえて、タブレット導入について、引き続き精力的に調査を進めています。



*議会改革度調査2020

早稲田大学マニフェスト研究所で毎年、全地方公共団体議会事務局に対し、前年1年間の議会活動に関する調査を実施し、数値化してランキングによる公表・公開をしている。取手市議会は全地方公共団体議会1,788中（47都道府県・815市区議会・926町村議会）第1位（回答1,404議会）となった。